

2018年度事業計画書

公益財団法人 日中医学協会

目 次

一 事業の部一

ア 研究助成事業	1
1. 日中笹川医学奨学金制度	
2. 共同研究等助成事業	
3. 若手日本在留中国人研究者助成事業	
4. 中国人医師・研究者招聘事業	
イ 学術会議開催事業	2
1. 主催事業	
2. 共催・協力・後援事業	
ウ 日中医療協力事業	3
1. 笹川医学奨学金進修生同学会事業	
2. 医療の国際化に係わる事業	
3. 専門家派遣事業	
4. 医療関連訪日団等招請事業	
5. 訪中団派遣事業	
6. その他医療協力事業	
エ 広報事業	4
1. 機関誌『日中医学』（第33巻）の刊行	
2. 日中間の医学・医療交流に関する情報の発信	
3. Asian Pacific Journal of Dentistry への協力	
4. その他広報関連業務	

一 総務の部一

I. 中国国家衛生和計画生育委員会関係部門との協議	5
II. 財務基盤の拡充について	5
A. 会員拡大	
B. 募金活動（研究助成、日中医療交流に係わる事業）	
C. 日本財団に対する助成金申請	
III. 協会運営に係わる事項	5
A. 役員等・委員会委員の選任	
B. 事務局：ジョブローテーションと在宅勤務（テレワーク）の試行	
C. 事務局：情報システム利用のルール化	

2018年度事業計画

－事業の部－

ア 研究助成事業

1. 日中笹川医学奨学金制度（日本財団助成事業）

1) 第五次日中笹川医学奨学金制度の実施・選考

(1) 第40期学位取得コース研究者（助成期間：2018年4月～2020年3月）

2018年4月5日 研究者認定式・歓迎式典

2019年3月 中間評価集会

(2) 第40期共同研究コース研究者（助成期間：2018年度；最大6カ月）

2018年9月27日 共同研究者集会（学位取得コース研究者陪席）

(3) 第41期研究者募集・選考及び訪日のための諸手続き

(4) 第41期研究者日本語教育（11月中国医科大学）

2. 共同研究等助成事業

1) 奨学金制度との関係等「共同研究等助成事業のあり方」検討

3. 若手日本在留中国人研究者助成事業

1) 奨学金制度との関係等「若手日本在留中国人研究者助成事業のあり方」検討

4. 中国人医師・研究者招聘事業

1) 第二次日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト

2) 腎臓内科医師育成プロジェクト等

イ 学術会議開催

1. 主催事業

1) 日中医学交流会議 2019 東京

- (1) 主 題 高度先進医療
- (2) 開催日 未定
- (3) 場 所 東京（予定）

2) 日中医学交流フォーラム（婦人科等）

- (1) テーマ 未定
- (2) 開催日 2018 年度（未定）
- (3) 場 所 中国、日本
- (4) 備 考 主催、協力：中華医学会、天津武田薬品有限公司、日中医学協会
詳細は中華医学会、天津武田との今後の協議による

3) 医療の国際化に係わるシンポジウム等

2. 共催・協力・後援事業

1) 2018 年度医学生のための漢方医学セミナー（後援事業）

- (1) 主 催 小太郎漢方製薬株式会社
- (2) 開催日 7 月または 8 月
- (3) 開催地 未定

2) その他共催・後援事業

ウ 医療協力事業

1. 笹川医学奨学金進修生同学会事業（日本財団助成事業）

1) 2018 年度事業

(1) 短期診療技術・技能研修

- ① 呼吸器系疾患研修（8 月中日友好医院）
- ② 養老政策立案者訪日研修（9 月東京ほか）

(2) 日中共同フォーラム

- ① 生活習慣病：烏魯木齊（7 月）
- ② がん対策：瀋陽（8 月）

(3) 地域医療支援活動

- ① 笹川生が在籍する三級甲病院と県レベル病院が対になって、医療支援活動を展開する（対象病院各科の医師 3～4 名）
- ② 笹川生が年に複数回、対象病院を訪問して、回診と症例検討を主な形式として指導支援する（四川省都江堰市/皮膚科、河北省邢台市清河县/中医内科、黒龍江省ハルピン市賓県/外科）
- ③ 地域医療の質向上による大病院への患者集中を改善する

(4) 支部学術会議

- ① 実施 4 月～12 月
- ② 場所 河南省洛陽市等 5～6 カ所

(5) 専門家派遣；

上記（1）～（4）の事業に係わる専門家の派遣

(6) 2017 年度同学会事業監査

2) 笹川同学会事業（第五次制度）の評価/あり方検討

2. 医療の国際化に係わる事業

1) 日本式医療の拠点化に向けた事業性調査（継続）

- (1) 生活習慣病の予防と治療に関する日本式医療の試行プログラム
- (2) その他

2) その他事業（インバウンド事業等）

3. 専門家派遣事業

1) 中国の医療機関・学術会議等への日本人専門家派遣

4. 医療関連訪日団等招請事業

- 1) (独)科学技術振興機構「日本・アジア青少年サイエンス交流事業」(さくらサイエンスプラン)による招請事業
- 2) 中国病院長病院管理訪日研修事業
- 3) 法人会員、任意の医療機関・団体等からの申し出に基づく招請事業
- 4) 中国人医療関係者招請・研修事業(任意の機関・団体からの要請に基づき、中国の医療機関が派遣する医療従事者の訪日研修等に係わる事業)

5. 訪中団派遣事業

- 1) 会員及び任意の医療機関・団体等のニーズに即した訪中団の派遣(自己負担)
——中国の先進医療施設の視察、地方の医療施設の視察等

6. その他医療協力事業(中国国家衛生和計画生育委員会関係の事業等)

エ 広報事業

1. 機関誌『日中医学』(第33巻)の刊行

- | | | |
|-----|--|------------|
| 第1号 | 日中におけるリハビリテーションの現状と課題 | 2018年5月発行 |
| 第2号 | 日中国交正常化45周年・日中平和友好条約締結40周年記念事業
《日中医学交流会議2018北京》 | 2018年8月発行 |
| 第3号 | 日中におけるTherapeutic Drug Monitoring(TDM)の現状と展望 | 2018年11月発行 |
| 第4号 | 日中の看護教育 | 2019年2月発行 |

2. 日中間の医学・医療交流に関する情報の発信(ホームページ、メール配信等)

3. Asian Pacific Journal of Dentistry(旧 International Chinese Journal of Dentistry)への協力

4. その他広報関連業務

－総務の部－

I. 中国国家衛生和計画生育委員会関係部門との協議

1. 国際合作司－日中医学協会の相互協定（協議継続）
2. 国際交流和合作中心－日中医学協会の事業協力協定（協議継続）
3. 中日友好医院－日中医学協会の協力事業個別協定（6事業分野）（協議継続）

II. 財務基盤の拡充について

- A. 会員拡大
- B. 募金活動（研究助成、日中医療交流に係わる事業）
- C. 日本財団に対する助成金申請

III. 協会運営に係わる事項

- A. 役員等・委員会委員の選任
- B. 事務局：ジョブローテーションと在宅勤務（テレワーク）の試行
- C. 事務局：情報システム利用のルール化